

# 調布「憲法ひろば」

「九条の会」調布のひろば・にゅーす

第1号

12月25日

2004年

発行＝憲法「九条の会」調布のひろば

FAX 番号：0424-83-1566 (大野気付)

E-Mail：chofu9jou@yahoo.co.jp

WEB サイト

<http://www.geocities.jp/chofu9jou/index.html>

## 「私もひと言」・・・80人がカードを提出

調布「憲法ひろば」の発足に

待ってました！

参加者から寄せられた「私もひと言カード」は八〇枚におよびましたが、「新鮮な構成だった」「八分かりやすかった」「感動した」「調布でこんなにいろんな人びとが集まる集会をはじめて！」などの熱い共感のことばとともに、調布のまちに憲法を護り活かす「ひろば」が生まれたことを喜ぶ声であふれました。八割以上の人が今後の連絡をもとめる氏名・住所・電話・メールアドレスを記入され、「できることから始めます」「私もひろばに参加します」「ぜひ声をかけてください」と名乗り出ておられます。また、今後「戦争体験者や遺族の声」、「現場で苦しんでいる教師たちの声」、「障害者の現実」などに目を向けるべきだ、「集団的自衛権と憲法問題」も正面から掘り下げ、「改憲賛成と言う人たちとも対話しよう」などの建設的な意見も多く提出されました。

# このまちで普通に平和に暮らしたい

「九条の会」の呼びかけに応える 12・8 集会 in 調布

## 480人の参加で熱～い連帯

「改憲を許さず、平和憲法を地域と暮らしに活かそう」……。12月8日夕、調布市文化会館の「くすのきホール」いっぱい、480人の市民のみなさんが集まって、『憲法「九条の会」の呼びかけに応える12・8集会 in 調布』を開催しました。

### 暮らしの中からの痛切な訴え 専門家3氏が温かくサポート

調布泊江合唱団のうたごえの中でオーブン。調布のまちで「普通の暮らし」を営む9人の若い女性たちが、日常の生活や子育てでの不安や思い、憲法を活かす願いを語り合い、竹内常一さん、奥平康弘さん、堀尾輝久さんとの3つの対話シーンをつ

くりながら会場の参加者といっしょに考えました。

### 3氏：憲法の価値やさしく説明

専門家3氏は女性たちの語らいを温かくサポート。憲法のなし崩しの改悪が子どもたちの生き生きとした成長を阻んでいること、そもそも憲法は国民に義務をおしつけるものではなくて国民の側から権力を制御するものであること、憲法とその9条の改悪に先行して改悪が企てられている教育基本法を護らなければならないこと、などをやさしく説明しました。

### 女性たち：準備通して信頼感みつけた！

### 新鮮な発言に大きな拍手

「この集会を創る過程で、市民の力というものを実感しました、いろんな立場の人が集まり、話し合い、時にはぶつかり合って、それぞれが自分の分担課題を見極めて、誰に強いられることもなしに動いていく、今まで経験しなかったことです」

(Aさん)、「私も大発見したって感じています。よく大同団結とかゆるやかな団結とか言うけれど、それって、小さな違いは気にせず大きな目的のためにつながろうなどという意味ではないんですね。違いを違

いとしてはっきりさせることで、一緒にできることにははっきりする。たいへんかもしれないけど、そういう作業をきちんとやり続ける、そういう

話し合いをすることで真の信頼感も生まれるんだと思います」(Tさん)、「信頼感を持つってとても大事です。でも今は、特に教育の場では、親同士、親と教師の信頼感を深めるための保護者会すら減ってきて、形式化してるPTAの役員をどう逃れるかしか考えられない。そういう中で子どもたちにだけ信頼感を育もうと言っても無理。大人はちっとも仲間づくりをしないにおいて、子どもには友達が大事ななんて、大人って勝手なことばかりですよ。子どもたちは、敏感にそういう大人の身勝手さや処世術を感じて、人への不信感を募らせているんじゃないかしら」(Kさん)・・・

女性たちの思いのこもる発言に、会場はしばしば大きな拍手に包まれました。

### 「憲法ひろば」の発足を確認 市民のみなさんによびかけ

集会のしめくくりは、「このまちで普通に平和に暮らしたい・・・『戦争する国』はイヤ！憲法9条を活かし子どもたちに明るい明日を！」という呼びかけを拍手で確認。集会を期して「憲法『九条の会』調布のひろば」(略称＝調布『憲法ひろば』)をいつでもだれでもアクセスできる場に育てていこうと誓い合いました。



## 第1回調布「憲法ひろば」は2月13日

13時30分開会 会場は「調布市民センター」3階会議室

12・8 集会で確認した「申し合わせ」にもとづいて、「月1回でいどのひろば」の開催を計画しています。個人やサークルの活動経験や平和の思いを持ち寄り、今後の世話人体制を確立し、「ひろば」として何をやれるかみんなで相談しましょう。